



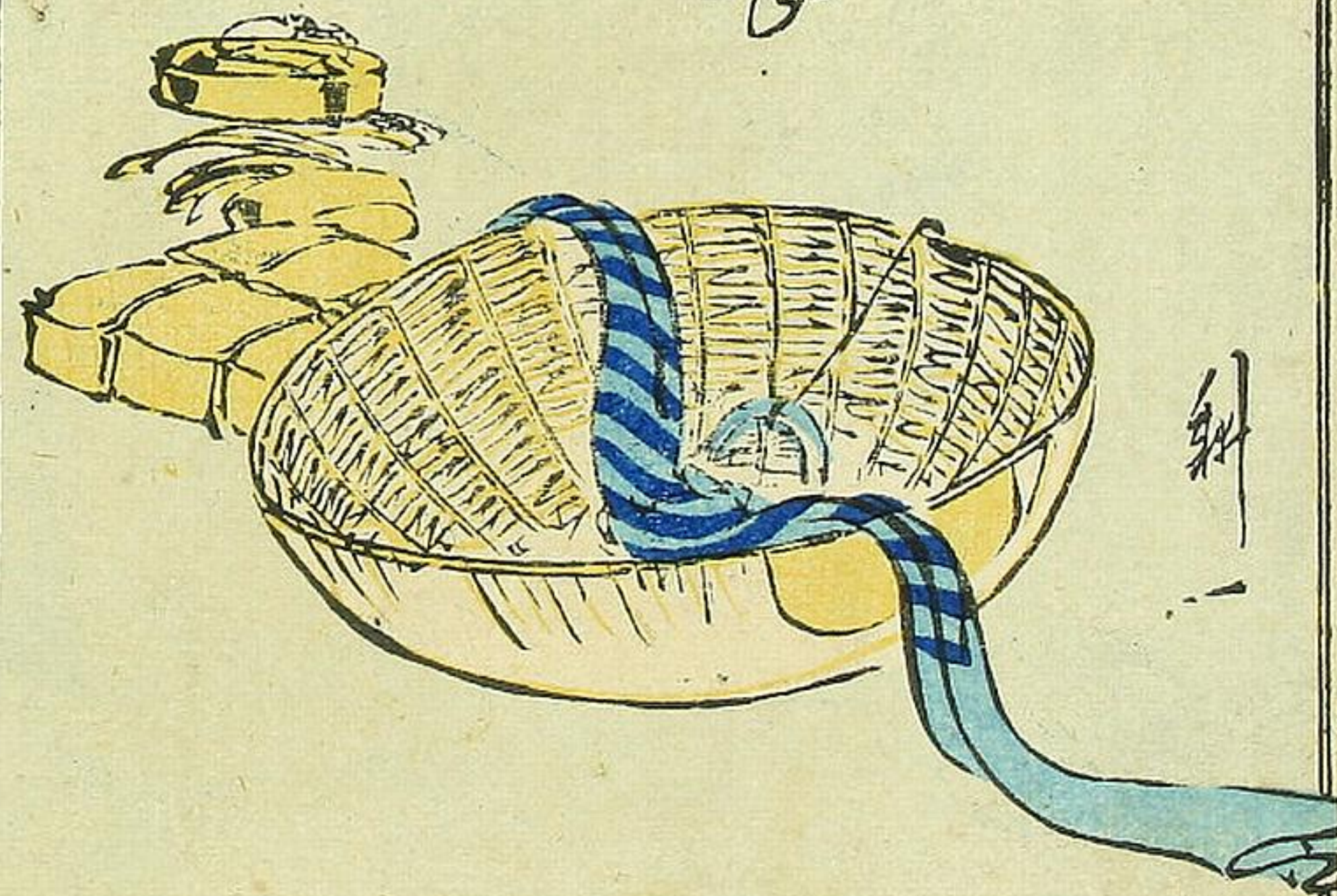
素
吟
自
然
妙
筆
屋
形
万
録

大団

きんたあ

あゝ

きんたあ



斜一

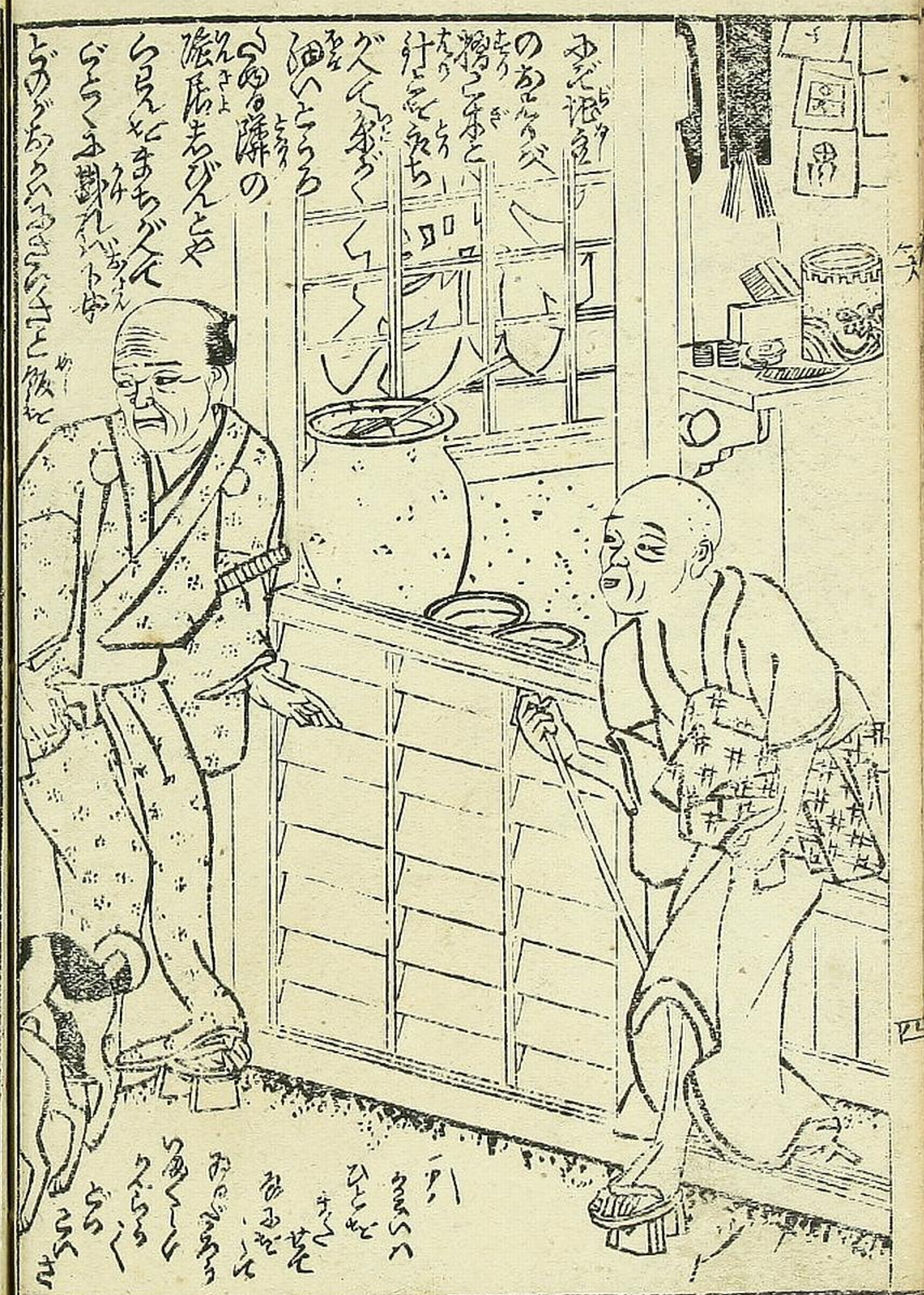
滑○陳衛とーかき

日本記の神武一板河をよる。永の光陰を経たきども。此維
 明治の○い代を未だ○史に見下然れハ去し随れ○乃其
 流行の第一○珎聞紙ま○社○い金貨よ○顔○昇るが
 軽氣球○く降るが二本棒○く赫るが日本旗○く廻轉が地球○で
 倒ぶが應來猫○て維持の浮垂よて月も晦日よ○く出斯○の時よ
 逢ひ△遍蟲口遍蟲理窟遍蟲とてヨクと。躍飛るのも本意とすと世支
 て○めた玉養堂の需めよま○らぬ筆をキヤクと。三本たらぬ猿猴が智
 意の憂○水○傾盡たしたる虚萬八○益よも奈良茶漬朝飯前の
 早趣向○陳衛人と見よ(一)

明治十の



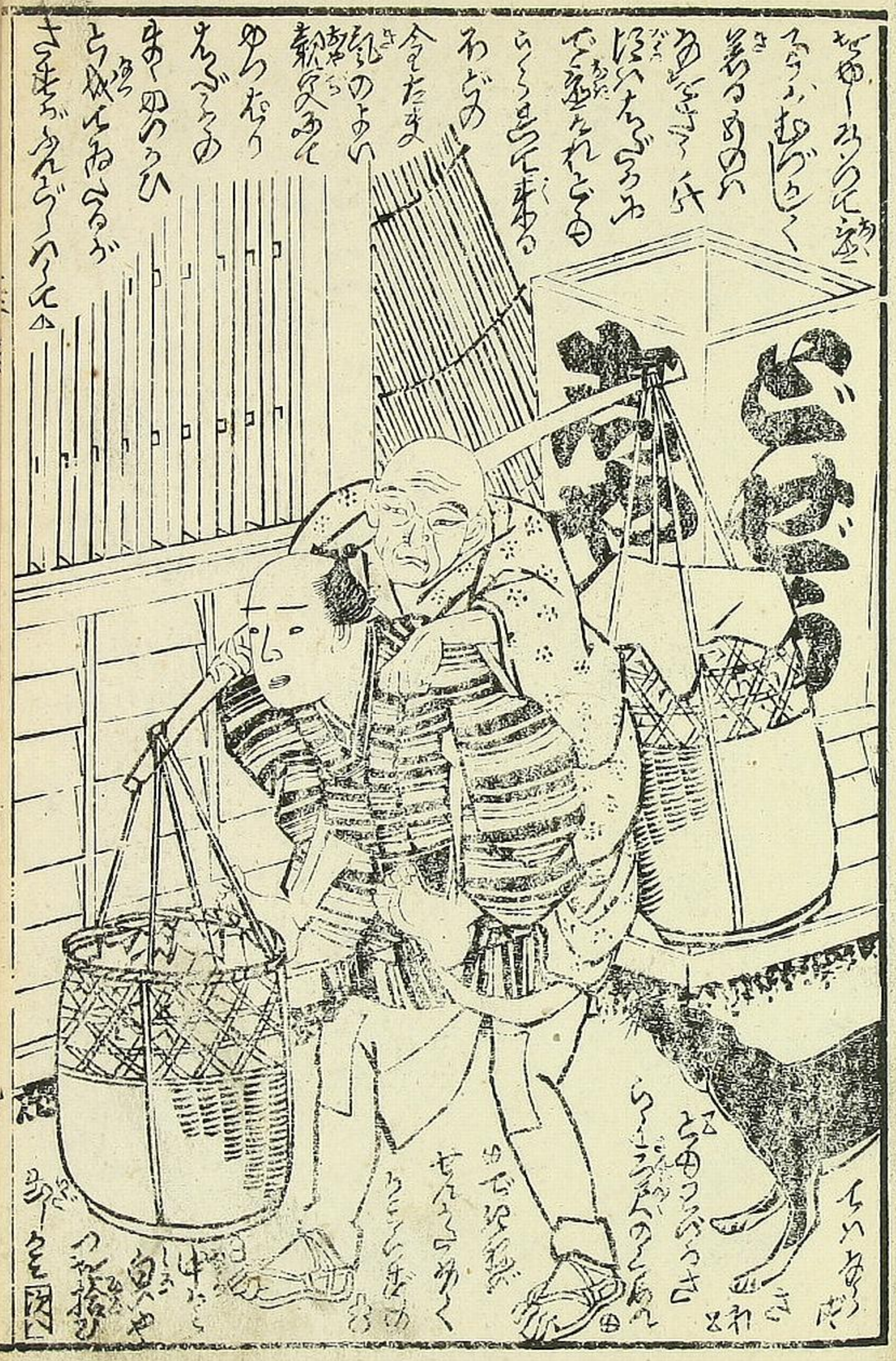
後から追いつかぬ程に
 山崎屋の主人は
 此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には



此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には

此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には

此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には
 此の通りを歩かぬ
 時分には



此の茶屋は
 名前の通り
 茶を賣る所
 だが此の茶
 は少しも
 味がない
 故に客は
 皆無くなる
 今をたま
 此のよふ
 茶を賣る
 所はなかり
 名前の通り
 茶を賣る所
 だが此の茶
 は少しも
 味がない
 故に客は
 皆無くなる

此の茶屋は
 名前の通り
 茶を賣る所
 だが此の茶
 は少しも
 味がない
 故に客は
 皆無くなる



此の茶屋は
 名前の通り
 茶を賣る所
 だが此の茶
 は少しも
 味がない
 故に客は
 皆無くなる

此の茶屋は
 名前の通り
 茶を賣る所
 だが此の茶
 は少しも
 味がない
 故に客は
 皆無くなる

一人く寝て居る様子を
 おもむく所の所は指し
 来る余多しと云ふこと
 ありては其れはちや
 ひとよら重なる事
 ともまた風邪を
 ひらけしむる事
 疾苦の事なりと
 来る事ありと云ふ
 事多くと云ふ
 作く男ゆえと云
 わらうと云ふ事
 かのひらけしむる事
 ばなすれんかんの
 こころをいふ事
 事ありと云ふ事



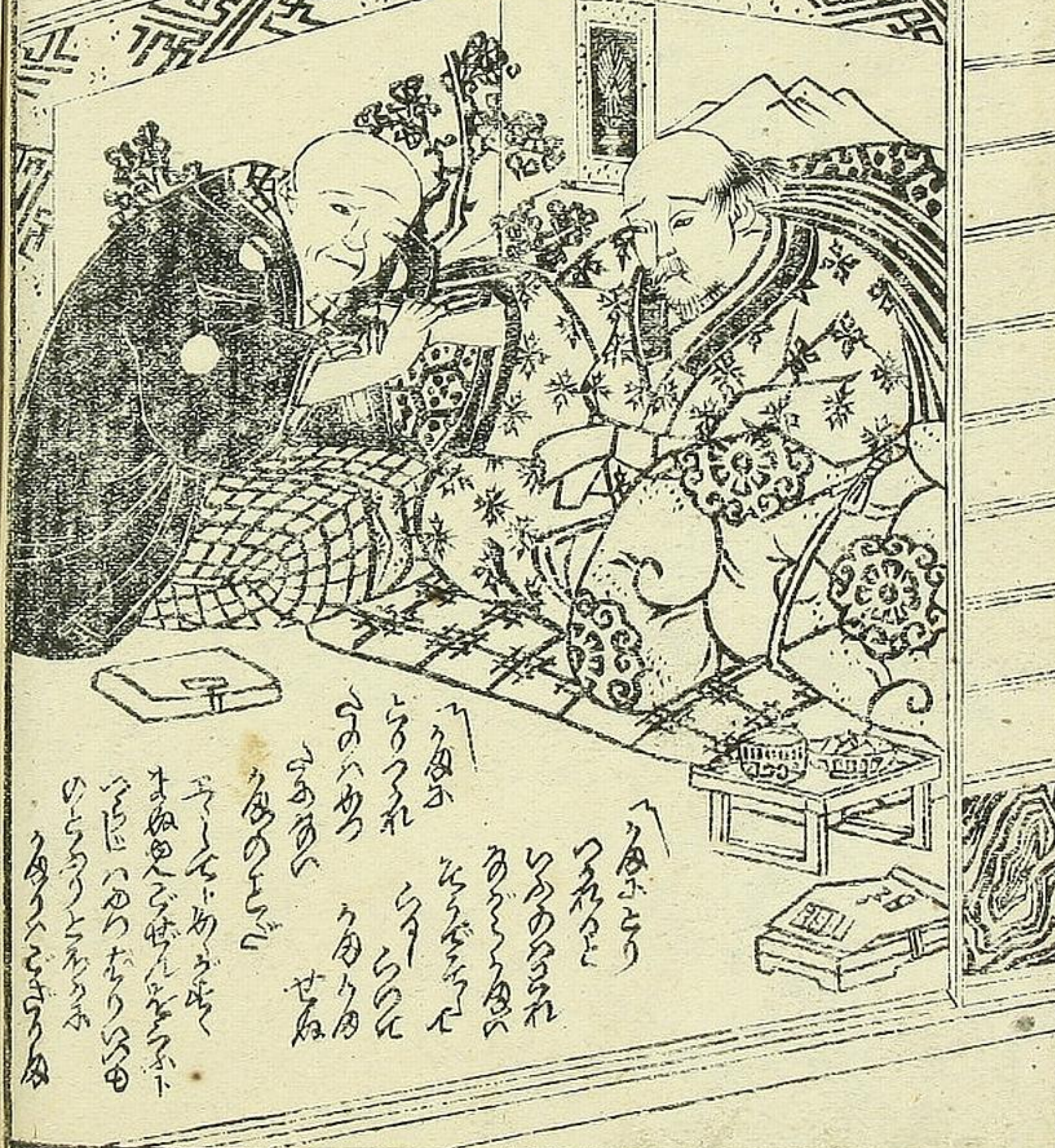
一人く寝て居る様子を
 おもむく所の所は指し
 来る余多しと云ふこと
 ありては其れはちや
 ひとよら重なる事
 ともまた風邪を
 ひらけしむる事
 疾苦の事なりと
 来る事ありと云ふ
 事多くと云ふ
 作く男ゆえと云
 わらうと云ふ事
 かのひらけしむる事
 ばなすれんかんの
 こころをいふ事
 事ありと云ふ事

一人く寝て居る様子を
 おもむく所の所は指し
 来る余多しと云ふこと
 ありては其れはちや
 ひとよら重なる事
 ともまた風邪を
 ひらけしむる事
 疾苦の事なりと
 来る事ありと云ふ
 事多くと云ふ
 作く男ゆえと云
 わらうと云ふ事
 かのひらけしむる事
 ばなすれんかんの
 こころをいふ事
 事ありと云ふ事



一人く寝て居る様子を
 おもむく所の所は指し
 来る余多しと云ふこと
 ありては其れはちや
 ひとよら重なる事
 ともまた風邪を
 ひらけしむる事
 疾苦の事なりと
 来る事ありと云ふ
 事多くと云ふ
 作く男ゆえと云
 わらうと云ふ事
 かのひらけしむる事
 ばなすれんかんの
 こころをいふ事
 事ありと云ふ事

あちのかみ
 ゆへにひひの
 たいちもあつ
 はせぬうゆふ
 こゝろこゝろ
 とちのゆふ
 こゝろのま
 せらぬや
 あぢかぬ
 大ぢかぬ
 重うかぬ
 かぬまの袖
 重なるま
 ありて十太ぢかぬ



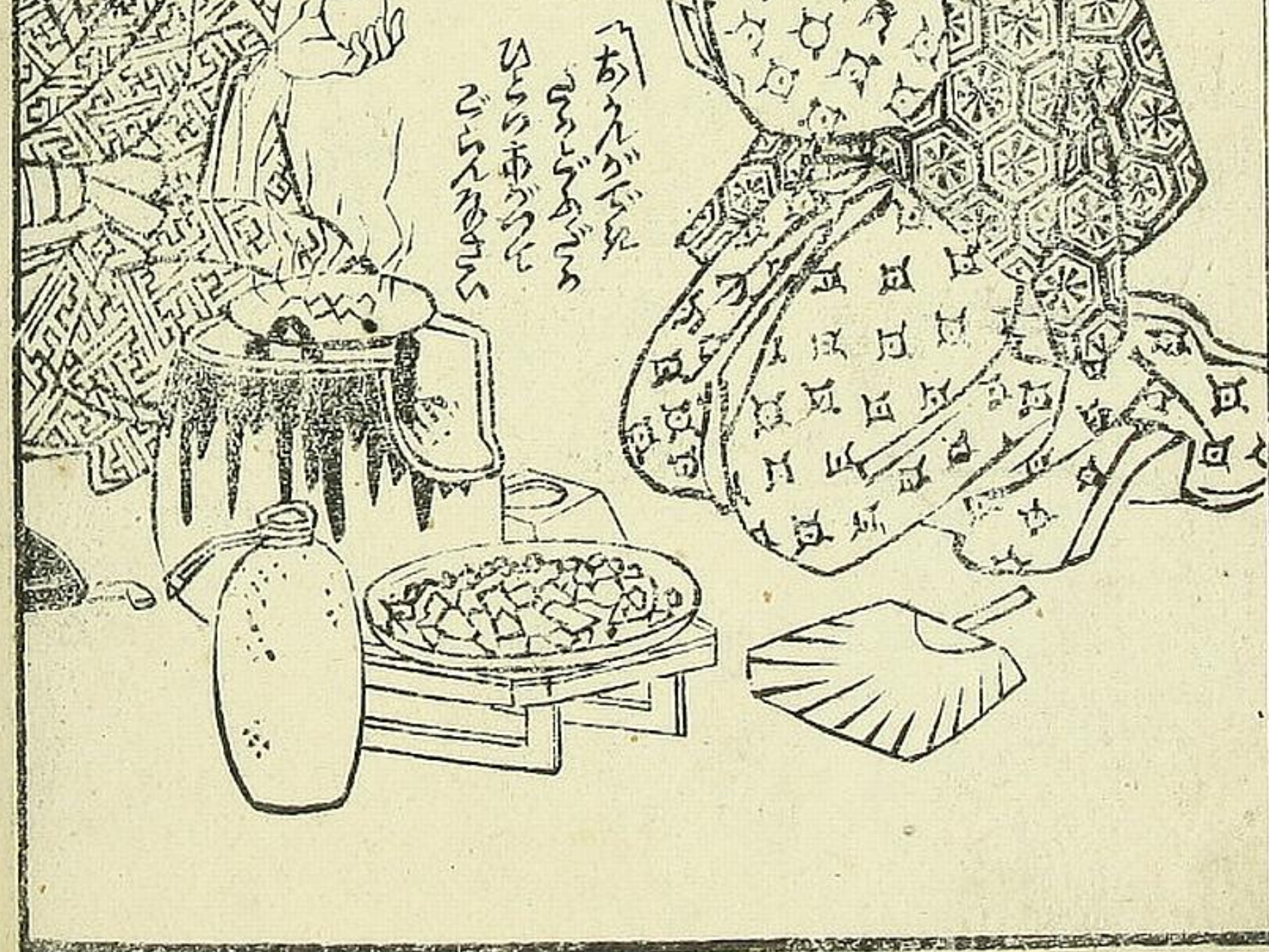
あぢかぬ
 せらぬや
 あぢかぬ
 大ぢかぬ
 重うかぬ
 かぬまの袖
 重なるま
 ありて十太ぢかぬ



あぢかぬ

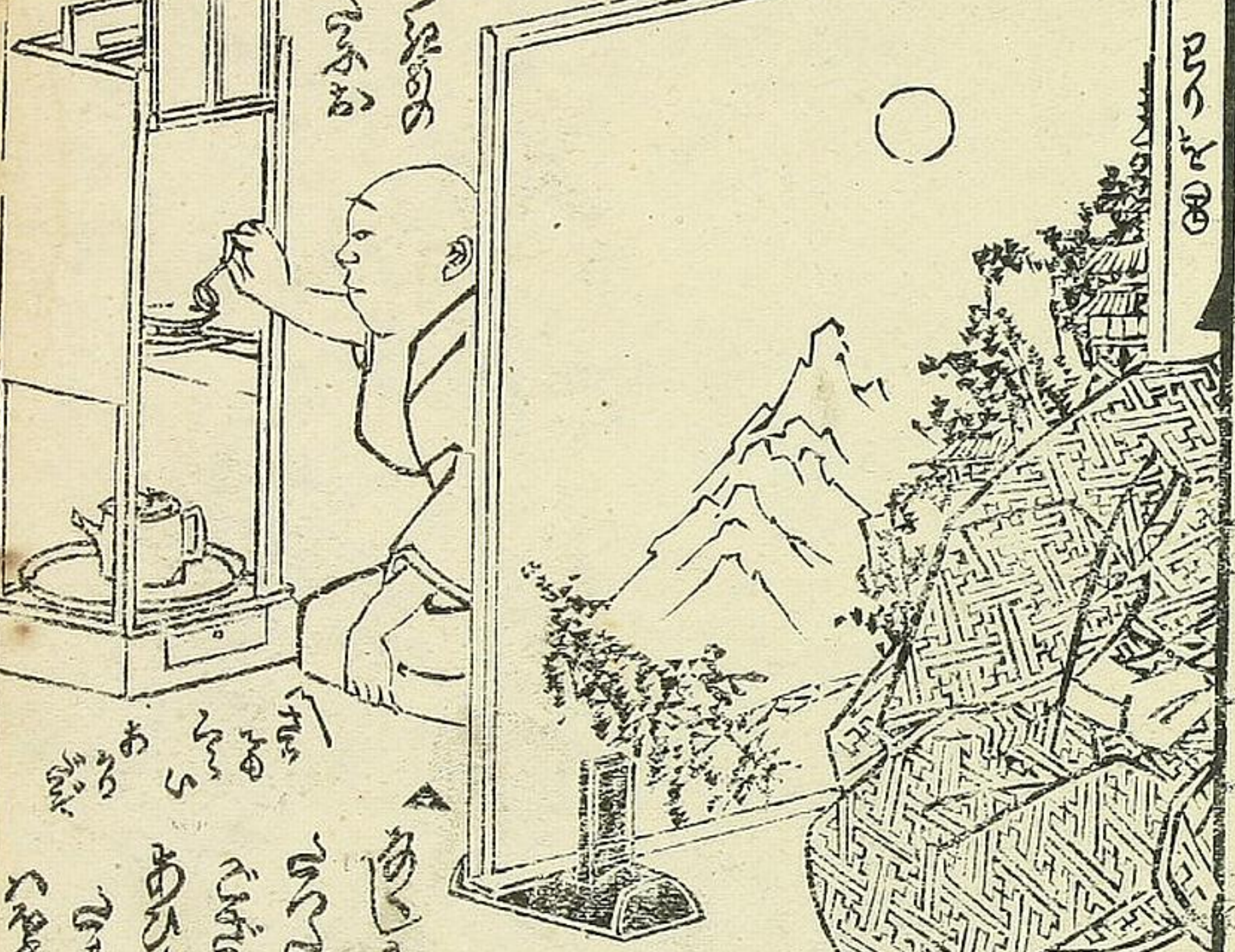
あぢかぬ

あがらそふやを さいのまきやのふらあ
 下されとああい をまへ侍むいあ
 さる使侍の老た まへと侍むいあ
 さいのまきやのふらあ かまはな侍
 法あふれのをさ とまをい
 あつあつあつあつ あつあつ
 つくつくつくつく つくつく
 重あひてごごごご ぶごご
 ままごごごごごご ごごご
 つくつくつくつく つくつく
 ねまねまねまね ねまねまねまね
 うんまねまねまね まねまねまねまね
 かたかたかたかたか ねまねまねまねまね
 あくのあらく ねまねまねまねまね
 おんハチの坊主は ねまねまねまねまね
 ねまねまねまねまね ねまねまねまねまね



あつあつあつあつ
 つくつくつくつく
 ねまねまねまねまね
 うんまねまねまねまね
 かたかたかたかたか
 あくのあらく
 おんハチの坊主は
 ねまねまねまねまね

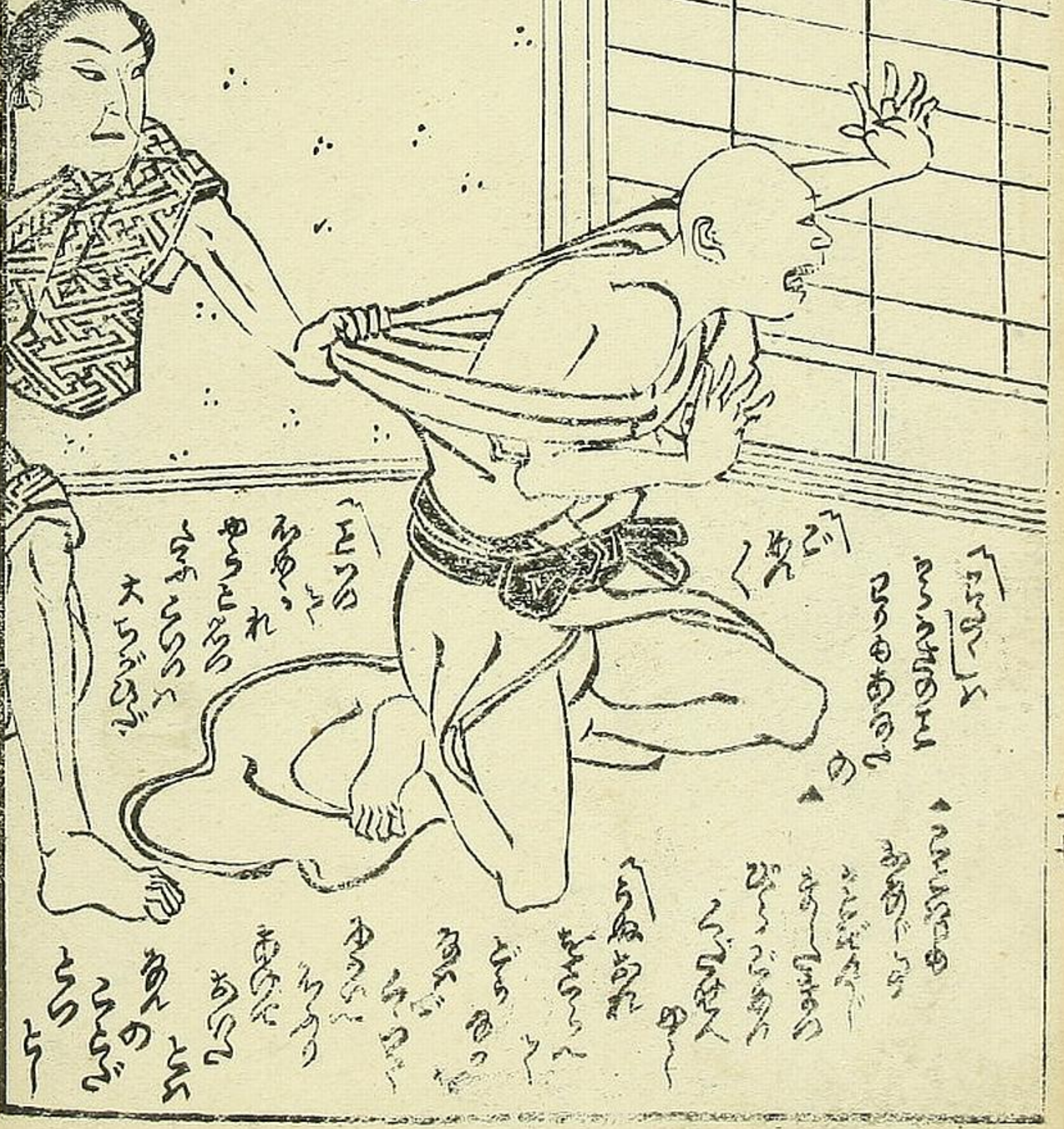
あつあつあつあつ
 つくつくつくつく
 ねまねまねまねまね
 うんまねまねまねまね
 かたかたかたかたか
 あくのあらく
 おんハチの坊主は
 ねまねまねまねまね



あつあつあつあつ
 つくつくつくつく
 ねまねまねまねまね
 うんまねまねまねまね
 かたかたかたかたか
 あくのあらく
 おんハチの坊主は
 ねまねまねまねまね

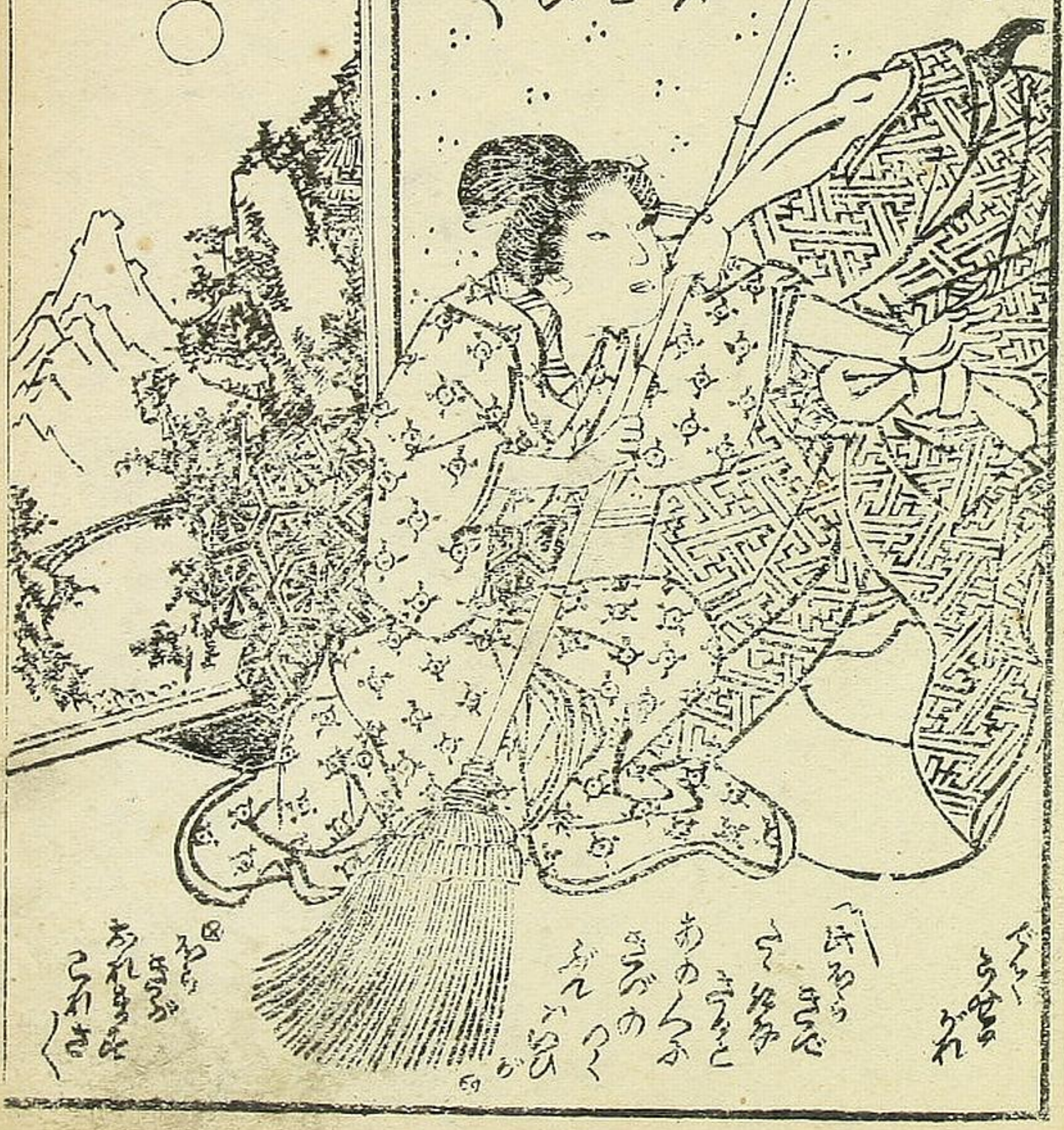
あつあつあつあつ
 つくつくつくつく
 ねまねまねまねまね
 うんまねまねまねまね
 かたかたかたかたか
 あくのあらく
 おんハチの坊主は
 ねまねまねまねまね

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.



1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.



1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.



明治十九年五月 御届
同 五月出版發兌

牧きん

編輯人

巖 寄好正

出版人

若 林 甚兵衛

翻刻出版人

增 澤 傳次郎

同

鈴木 久藏

同 區 堀 早五番地

010190525240

直

